

18,449,452回のクリック

皆さまのクリック数だけ、コスモ石油が
コスモ石油エコカード基金に寄付します。



「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトをひとつ選んでクリックすると、自動的にご本人に代わってコスモ石油がそのプロジェクトに1円を寄付する仕組みです。2006年度は6,115,554円のクリック数がありました。

※クリックされる方にお金はかかりません。
※1日1人1クリックのみ有効です。
※18,449,452回のクリック数は、2007年3月31日までの累計数です。

サイトリニューアル

「コスモ石油エコカード基金活動紹介」サイトが、
定期的にリニューアルされています。



2006年7月に「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトのサイトが「コスモ石油エコカード基金活動紹介」にリニューアルしましたが、2007年1月と4月にも内容を更新しました。2007年7月掲載中の葉っぱの写真は、学校の環境教育支援プロジェクトの写真です。

URL

<http://www2.cosmo-oil.co.jp/kankyo/charity/>

URL

<http://www.cosmo-oil.co.jp/kankyo/eco/index.html>



EE kids

子どもたちの問題意識や体験を発表し合う
ウェブサイト「EE kids」。



環境教育活動に取り組む学校やクラスがブログを開設し、学校の枠を越えて、子どもたちが環境学習に活用し、他の学校が取り組む活動を見たりするなど、たくさんの方々が気軽に使えるようにしています。

URL

<http://eco.goo.ne.jp/education/eekids/>

TERRE

人の叡智を未来へとつなぐ
環境文化誌「TERRE」ご送付のご案内



コスモ石油は、深刻化する環境問題を前に、より真摯にかつ積極的に考え、情報を発信していくことが果たすべき役割であると自負し、環境文化誌『TERRE(テール)』を年3回発行しています。ご送付をご希望の方は、下記URLの申込みフォームまたは、ハガキにて下記へお申込みください。

URL <https://www.cosmo-oil.co.jp/terre/form.html>

宛先 〒105-8528 東京都港区芝浦一丁目1番1号東芝ビル
コスモ石油コーポレートコミュニケーション部広報室「TERRE」編集部

『コスモ石油エコカード基金』の 環境貢献活動について

ドイツ・ハイリゲンダムで開かれた先進国首脳会議（G8）が「2050年までに温暖化ガス排出量を半減させる」ことへの検討を合意し、新たな枠組み作りに入ったことから、地球環境汚染や温暖化防止をめぐる動きが急激に活発化してきています。コスモ石油は早くから地球環境問題に取り組む、先進的役割を果たしてきました。石油製品の生産と消費から生じる環境負荷の低減を謳った環境中期計画「ブア21」、連結中期経営計画とCSRの推進、また、コスモ石油エコカード基金によるパプアニューギニアやソロモン諸島における環境保全・開発支援等がそれです。

唐沢 敬

立命館大学名誉教授
東京国際大学国際教育プログラム顧問

筆者はかつてパプアニューギニアの「熱帯雨林保全プロジェクト」や定置型有機農法育成支援の現場を参観する機会を得ました。工業製品から日用品に至る必需品の大半を輸入に頼るパプアニューギニアの特殊な経済構造の中において、畜産と稲作を結びつける有機農法は同国の国情と国民生活の要請に応えたものです。環境保全と経済・産業開発の課題を同時に追求するという意欲的な目標をもっているうえ、社員が現地へ赴いて指導することにパプアニューギニア政府や国民から高い評価が寄せられています。

この報告書は、コスモ石油提供で作成し、コスモ石油エコカード基金に寄せられた会員の皆さまの寄付金は使用していません。

制作

 **コスモ石油株式会社**

〒105-8528 東京都港区芝浦一丁目1番1号東芝ビル
TEL 03-3798-3134
<http://www.cosmo-oil.co.jp/>